

生徒指導だより 1月号

明るく 正しく 元気よく

内子町立内子小学校



3学期がスタートしました！

新年明けましておめでとうございます。楽しかった冬休みも終わり、8日（木）から3学期が始まりました。冬休み中は大きな事故や問題行動もなく、始業式には笑顔いっぱいの子供たちが元気に登校してきました。50日余りの短い3学期ですが、体調管理に気を付けながら一日一日を大切に過ごして、「一人一人が大切にされ、共に伸びる内子小学校」を目指していきます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



3つの使い方を考えて過ごそう！

① 時間の使い方

3学期はとても短く、あっという間に過ぎ去ってしまいます。「今日はこれだけはやり遂げる！」という自分なりの明確な目標を持ち、達成する習慣を積み重ねていきましょう。

時間はみんな同じだけあります。宿題やゲームをする時間、家族と一緒に楽しく過ごす時間など計画的に時間を使うようにしてください。一つのことをし過ぎると、他のことができなくなってしまいます。一日の過ごし方をしっかりと考え、楽しく過ごせるように心掛けましょう。

② 言葉の使い方

2学期は、「言葉遣い」がとても気になりました。友達に対して、傷つくような攻撃的な言葉を使ったり、公共の場でも丁寧な言葉遣いができなかったりしているという話がありました。また、SNSやオンライン上でも「よくない言葉」を使っている人がいると情報が入りました。

家族や友達、自分の周りの人たちに対して、温かく、優しい言葉を使うようにしましょう。言葉は目には見えませんが、心を温かくするものにもなるし、傷つける凶器になってしまうものです。今一度、一人一人が『自分が言われてうれしくなるような言葉をたくさん言う！』という気持ちで、相手のことを考えながら時と場に応じた言葉を使うようにしましょう。

③ お金の使い方

お正月にたくさんのお年玉をいただいた人も多いと思います。また、現在お小遣いをたくさん持っている人もいるかもしれません。

当たり前のことですが、お金は何もせず簡単に手に入るものではありません。毎日おうちの人が一生涯懸命に働いているからこそ、みなさんの手元に来て、使うことができていることを絶対に忘れないでほしいと思います。大切なものをいただいているという感謝の気持ちを持ちたいですね。

保護者の皆様、登下校や校外での様子について何でも気になることがございましたら、お気軽にお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。